

## 青ヶ島の火山活動解説資料（平成 30 年 5 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
30 日の噴火警戒レベルの運用開始に伴い、噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）を発表しました。予報事項に変更はありません。

### 活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1）  
手取山監視カメラ（丸山の北北西約 1 km）による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況（図 2 - ）  
青ヶ島付近を震源とする火山性地震、火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況（図 2 - 、図 3）  
GNSS<sup>1)</sup>連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況（5 月 26 日 手取山監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOC/K/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOC/K/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料（平成 30 年 6 月分）は平成 30 年 7 月 9 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

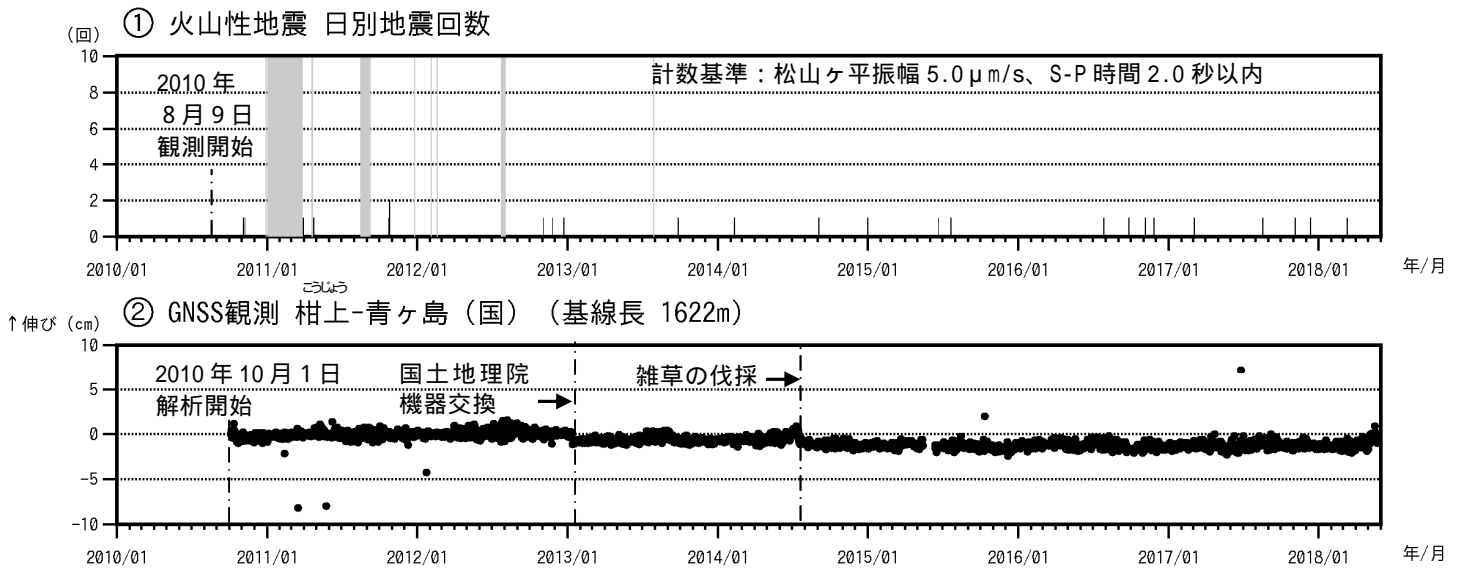
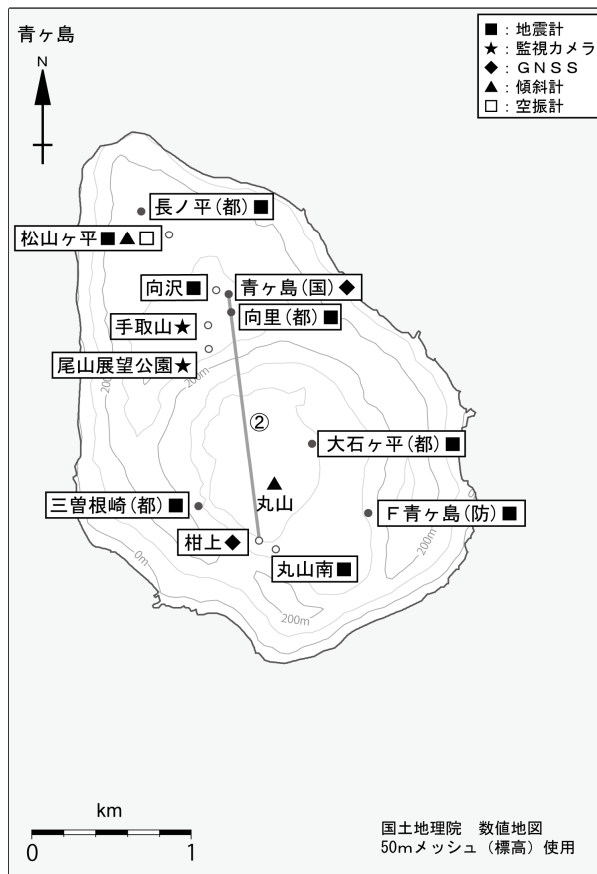


図2 青ヶ島 火山活動経過図(2010年8月9日~2018年5月31日)  
 グラフの灰色部分は機器障害による欠測。  
 (国): 国土地理院、図3のGNSS基線 に対応。グラフの空白部分は欠測。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 (国): 国土地理院、(都): 東京都、(防): 防災科学技術研究所

図3 青ヶ島 観測点配置図  
 GNSS基線は図2の に対応しています。